



伝統工芸「大島紬」を支える担い手募集。

瀬戸内町では、大島紬の振興を図るため、大島紬技能養成所を設置し、技術指導を行っています。

町内に住む満16歳以上の方ならどなたでも大歓迎です♪

- 養成期間は1年間。養成期間中は、奨励金も支給します
- 歩合給の支給
- ※養成期間中は、織り賃の8割に相当する歩合給を支給します。



紬組合で制作している小物



織工の制作活動として、紬の端切れを使った「メガネケース」や「がま口財布」の小物制作に取り組んでおり、海の駅2階の紬コーナーで販売しています。赤ちゃん命名の注文受付も。

紬組合の見学や体験は、☎ 72 - 3675

紬組合の情報は、「機の音ブログ」で検索



お問い合わせは、瀬戸内町大島紬協同組合 ☎ 0997 - 72 - 3675 へお気軽にお電話ください。

編集後記
「今月の独り言」

『君の名は...』

今年度も引き続き広報担当をさせてもらえることになりました。竹山です。これからは町の皆さんと様々な場面でお会いすると思えますので、どうかよろしくお願いたします。気軽に声をかけていただけると嬉しいです。

でも明るい話題をお届けしたいと思っております。今後ともご愛読の程よろしくお願ひします。

さて、新年度に入り最初の明るい話題といえば、春の風物詩「入学式」ですね。本来であれば、カメラ片手に取材に伺うところでしたが、コロナ感染症拡大防止のために取材には行けず、各校から入学式のお写真を提供していただく形となりました。提供いただいたお写真を拝見していると、一際目を惹かれた写真がありました。それが今月の表紙になっている薩川小学校入学式での一コマです。先生方や在校生が花道を作り、その中を新入生が緊張の面持ちで、しかし力強い眼差しで凛と歩

く一瞬が収められたと心打たれた一枚でした。そしてこの花道に、私は一度人生を大きく揺さぶられました。遡るこゝと25年前。当時大ブームとなっていたのが、漫画「スラムダンク」。竹山家も例外ではなく、当時4歳の姉はテレビで流れるスラムダンクの主人公「桜木花道」が大好きだったそうです。(あとセーラムーン)父と母が私の名を決める際、祖母の名前から1字取り雅道と決めたその時、物心ついた姉は「花道がいい!花道にして!」と今ままでにないくらいにぐずって聞かなくて、この姉の姿に心打たれた両親は最後の最後まで悩んだ挙

句に、なんとか雅道と命名したそうでした。この話を初めて聞いたときは「雅道でよかった!」とつくづく思っていました。が、大人になった今では、「一度きりの人生、案外花道でもよかったな」と思ったりもしています。なんてことを思いながら一人にやにやとパソコンと向き合っている4月の夕暮れ時でした。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。5月も皆さんにとって幸せの日々でありますように。



企画課 竹山 雅道



※心靈写真ではありません

瀬戸内町の情報発信 | QRコードをスマートフォンで読み取ることで簡単アクセス!



公式フェイスブック

公式ツイッター

公式YouTube

公式インスタグラム

発行：瀬戸内町役場 編集：企画課情報政策係 ☎ 0997 - 72 - 1112 住所：〒 894-1592 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋船津 23 番地

